

学校経営基本方針

学校教育目標

「明るくたくましく，自ら考え実行し，思いやりのある生徒の育成」

めざす学校像

「学力の向上を図り，豊かな人間性と社会性を育成する信頼される学校」

学校像

- ・授業を大切にしている学校
- ・行事・部活動が活発な学校
- ・地域や保護者から信頼される学校

生徒像

- ・より高い目標を持ち，勉強・部活動に励む生徒
- ・自己抑制力と基本的な倫理観を持った生徒
- ・他人を思いやる優しさを持っている生徒

教師像

- ・生徒に教育的愛情で接し，信頼される教師
- ・教育者としての力量を高めようと努力している教師
- ・お互いに協力できる温かさのある教師集団

本年度の中期経営方針及び短期経営方針

学力の向上

・学力の定着と学習意欲の向上

- 校内授業研究の推進
- 授業改善と充実
- 個に応じた指導の充実
- 家庭学習習慣の定着

豊かな人間性の育成

・道徳性と規範性、体力、感性、
コミュニケーション力の向上

- 道徳授業研究の深化
- 基本的生活習慣の育成
- E L S， E S Dの推進
- 体験活動・総合学習の充実
- 特別支援教育関連の充実
- 部活動指導の充実

まちぐるみによる教育の推進

・信頼される学校づくり

- 参観・懇談・相談の充実
- 保護者・地域との連携
- 適切な情報公開
- 環境整備の充実

平成22年度 学校経営・学校運営方針（教職員キーワード）

○学校教育目標

※「明るくたくましく，自ら考え実行し，思いやりのある生徒の育成」

○学校経営（目標・ビジョン）方針

※学力保障と成長保障の両全を図る。

・学力の向上

（基礎・基本的学力と思考・判断・表現力，協同学習，家庭学習習慣，補充指導）

・生活指導と生徒指導の徹底

（規範性，人格形成・集団形成，開発・予防・対症療法）

・行事や部活動・体験活動の活性化

（体力，協力的・集団性，向上心，人間性，感性）

○学校運営（ビジョンに向かって機構が動く）方針

※信頼に基づく組織運営を図る（信頼関係は相互に努力して構築していくもの）。

・意図的・計画的実践

（P D C A ・ D L T，職員会議内容・職員研修会内容の計画性）

・分担・統合と責任

（自己原因性感覚とサービス・職責の遂行，迅速・誠実な対応）

・連絡・報告・相談

（タテ・ヨコ系列，途中・終了報告，情報交換・交流，校外研修復命）

・組織的協同性

（共通認識・一枚岩の指導と相互援助，講師共有，人材・後継者育成）

・コミュニケーション

（意思伝達，共感・共有，分かち合い，相手立場尊重・思いやり）

○経営重点の継承

※昨年度重点の継承と発展を図る。

・校内授業研究の推進

（全員体制，実践と理論の融合，授業改善→学習理解・学習意欲，権利・義務）

・特別支援教育の推進

（困難や苦手，全生徒を大切にした教育，不登校・学力底上）

・自己存在感，自己効力感，自己有用感の高揚

（E L S，E S D，日常の仕掛けと検証，ボランティア活動，学校行事，部活動）

○保護者・地域との連携

※P T C Cの活動を通して親和と連携を図る。

・P T Aとの連携

（参観・懇談・相談，P T C行事，P T A総会・P T A委員会，P研修）

・地域との連携

（公民館，カンボジアN G O，地域行事，地域文化，地域交流）

・会議を通じた連携

（学校協力者会議，小中連絡会・研究協議会，ふれ活推進協議会）